



葉山町

# 議会だより

発行 葉山町議会 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135番地 046-876-1111  
編集 議会広報特別委員会 発行日 平成25年1月25日

No.

111

## 第4回(12月)定例会

- 第4回定例会関連記事…………… 3～5ページ
- 一般質問 (11人登壇)…………… 6～11ページ
- 委員会レポート…………… 12～15ページ



消防出初式会場にて

# 新年のごあいさつ

## 議長 畑中 由喜子



初春のお慶びを申し上げます。

おかげをもちまして、14人の議員全員が新たな年を迎えることができました。

地方分権が進み、二元代表制という地方制度の一方を担う議会の役割は

さらに重いものになっていきます。この重責を担う

一昨年3月11日の東日本大震災から、やがて2年が過ぎようとしています。私たちはこの悲惨な震災を決して忘れてはならないという思いを強くいたしております。

今も故郷を離れ、あるいは不自由な仮住まいを余儀なくされている多くの被災者の方々に思いを馳せ、少しでも早く日常生活を取り戻すことができま

すよう、お祈りいたします。

私ども葉山町議会は、

人が巻き込まれる不幸な

今もあちこちで紛争が起こっており、多くの一般

また、先の東日本大震災を教訓として、止める

平成25年 元旦

状況があります。また、温暖化や環境問題、食糧問題等、地球規模での対策も急がれます。翻って、わが国では、経済不況に加え、大規模地震への備え、原発問題など、多くの問題を抱えています。

葉山町には現在、ごみ問題をはじめ、多額な経費を要する下水道問題、子育て世代や高齢者など誰もが安心して暮らせるま

ちづくり、そして町づくりの基盤となる財政問題など多くの行政課題があります。議会はこれらの課題の解決に向けて、行政との緊張関係を保ちつ

つ、力を尽くしてまいります。

結びに、議会を代表して、葉山町のこの一年の安泰と皆さま方のますますのご健勝とご多幸を心

から祈念申し上げます。

## 議会活動日誌

今回は、第3回定例会終了以降、第4回定例会終了までの活動報告をいたします。

|     |        |                |     |                            |
|-----|--------|----------------|-----|----------------------------|
| 10月 | 16日    | 議会広報特別委員会      | 22日 | 神奈川県町村議会議長会自治功労者表彰式及び議員研修会 |
|     | 17日    | 議会広報特別委員会      | 27日 | 議員懇談会                      |
|     | 22日    | 栃木県那珂川町議会視察来庁  | 29日 | 議会運営委員会                    |
|     | 23～24日 | 教育民生常任委員会展行政視察 | 12月 |                            |
|     | 26日    | 議会広報特別委員会      | 4日  | 全員協議会                      |
|     | 29～30日 | 総務建設常任委員会展行政視察 | 5日  | 本会議(定例会)                   |
|     | 31日    | 議会広報特別委員会      | 6日  | 本会議(定例会)                   |
| 11月 | 2日     | 宮城県美里町議会視察来庁   | 7日  | 総務建設常任委員会                  |
|     | 10日    | 教育民生常任委員会      | 10日 | 教育民生常任委員会                  |
|     | 12日    | 山形県村山市議会視察来庁   | 12日 | ごみ問題特別委員会                  |
|     | 14日    | 総務建設常任委員会      | 14日 | 議会運営委員会                    |
|     | 19日    | 教育民生常任委員会      |     | 教育民生常任委員会                  |
|     | 20日    | 山梨県忍野村議会視察来庁   |     | 本会議(定例会)                   |
|     |        | ごみ問題特別委員会      |     | 議会運営委員会                    |

# 第4回 12月 定例会

こんなことが決まりました



第4回定例会は、12月4日から12月14日まで開催しました。一般質問は11人の議員が登壇し、当面する行政課題をただしました。議案は葉山町一般会計補正予算をはじめ、条例等22件を審議しました。

◎専決処分の承認について(第3号)

て(平成24年度葉山町一般会計補正予算(第5号))

◎平成24年度葉山町一般会計補正予算(第6号)

◎指定管理者の指定について(子育て支援センター)

◎葉山町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

◎葉山町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例

◎平成24年度葉山町一般会計補正予算(第6号)の改正について(MCA同報通信設備工事)

◎葉山町下水道条例の一部を改正する条例

**議案第41号 葉山町税条例の一部を改正する条例に対する付帯決議**

議案第41号 葉山町税条例の一部を改正する条例を賛成多数により可決したが、その使用目的を町民に対し明確にするため以下の事項を決議するものです。

自主防災組織からの備品等の充実の要望に、財源不足から十分に応えられなかった経緯を踏まえ、今回の増税の目的を明確にするため、増税額をその財源に充当すること、ならびに消防緊急援助用など防災関連の充実のための事業にもあわせて充当するよう求めます。

以上、決議する。  
平成24年12月14日  
葉山町議会

**平成24年度補正予算**

歳入歳出予算の総額 (単位：千円)

| 会計名  | 補正前の予算額    | 補正予算額  | 補正後の予算額    |
|------|------------|--------|------------|
| 一般会計 | 9,324,873  | 23,949 | 9,348,822  |
| 特別会計 | 国民健康保険     | 39,037 | 3,916,866  |
|      | 後期高齢者医療    | —      | 788,446    |
|      | 介護保険       | 4,683  | 2,476,322  |
|      | 下水道事業      | △1,992 | 1,200,288  |
|      | 小計         | 41,728 | 8,381,922  |
| 合計   | 17,665,067 | 65,677 | 17,730,744 |

# 表 決 結 果

## [24年議会第4回定例会]

| 議案・請願・陳情・決議・意見等 |   | 議員氏名 (議席順) |         |         |         |         |      |         |         |      |       |       |      |      | 結 果     |       |      |
|-----------------|---|------------|---------|---------|---------|---------|------|---------|---------|------|-------|-------|------|------|---------|-------|------|
|                 |   | 鈴木道子       | 近藤昇一    | 窪田美樹    | 守屋巨弘    | 田中孝男    | 中村文彦 | 荒井直彦    | 笠原俊一    | 土佐洋子 | 長塚かおる | 横山すみ子 | 金崎ひさ | 待寺真司 |         | 畑中由喜子 |      |
| 議案              | 専決処分の承認について (平成24年度葉山町一般会計補正予算 (第5号))   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 承認   |
| 議案              | 平成24年度葉山町一般会計補正予算 (第6号)   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 平成24年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 平成24年度葉山町介護保険特別会計補正予算 (第3号)   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 平成24年度葉山町下水道事業特別会計補正予算 (第3号)  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町税条例の一部を改正する条例  | ○          | ×<br>討論 | ×       | ○<br>討論 | ○<br>討論 | ×    | ○<br>討論 | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例   | ○          | ×       | ×       | ○<br>討論 | ○       | ○    | ○       | ○<br>討論 | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町介護保険条例の一部を改正する条例   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例   | ○          | ○       | ○<br>討論 | ○       | ○       | ×    | ○<br>討論 | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例 | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町が管理する町道の構造の技術的基準及び町道に設ける道路標識の寸法を定める条例  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町都市公園条例の一部を改正する条例   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町下水道条例の一部を改正する条例  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 工事請負契約の締結について (葉山町MCA同報通信設備工事)  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 神奈川県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 指定管理者の指定について (葉山町子育て支援センター)   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 教育委員会委員の任命について  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 同意   |
| 議案              | 人権擁護委員の推薦について   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 議案              | 葉山町議会会議規則の一部を改正する規則   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 請願              | 下水道事業全体計画の改善・見直しを求める請願  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 採択   |
| 陳情              | 介護職員処遇改善加算の継続、拡充の国への意見書提出を求める陳情   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 趣旨了承 |
| 陳情              | 神奈川県「臨調」意見に対する意見書の提出を求める陳情  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 採択   |
| 陳情              | 社会福祉関係の県単独補助制度などの廃止に反対し、継続を求める意見書の提出を求める陳情  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 趣旨了承 |
| 決議              | 議案第41号 葉山町税条例の一部を改正する条例に対する付帯決議   | ○<br>討論    | ○<br>討論 | ○       | ○       | ○       | ×    | ○<br>討論 | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○<br>討論 | -     | 可決   |
| 意見              | 神奈川県緊急財政対策 (県有施設及び補助金の見直し) の慎重な対応を求める意見書  | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |
| 意見              | 介護職員処遇改善を求める意見書   | ○          | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○       | ○       | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○       | -     | 可決   |

○は賛成 ×は反対

\*議長に表決権はありませんが、可否同数のときのみ議長が決します。

# 意見書を提出しました

## 神奈川県緊急財政対策（県有施設及び補助金の見直し）の慎重な対応を求める意見書

神奈川県は、緊急財政対策本部調査会の最終意見を踏まえ、「神奈川県緊急財政対策案」を策定し、本年9月27日、公表した。

同案の具体的取組みによれば、①県有施設について、施設ごとに「施設廃止」、「市町村・民間への施設移譲」などといった方向性を検討すること、②各種団体や市町村への補助金等についても、その必要性や内容の妥当性をゼロベースで検証し、「廃止」、「削減」を含めた見直しを検討することとしている。

県有施設の果たしている役割は、いまだ大きいと言わざるを得ない中で、対策案のとおり社会福祉施設、美術館、図書館、公園、県営住宅などの県有施設が廃止・移譲された場合は、県民生活に深刻かつ多大な影響をもたらすことが懸念される。

また、市町村補助金及び民間社会福祉施設等の各種団体への補助金の抜本的な見直しについても、実施された際の町民生活及び本町行財政への影響は、はかり知れないものがある。

小児医療費助成制度、重度障害者医療費助成制度などにおいて、県補助金が廃止となれば、制度の安定的かつ継続的な運営が困難となり、これら補助金の廃止は到底受け入れられるものではない。

よって、県におかれては、県有施設及び補助金の見直しに当たり、県民生活等への影響を十分かつ慎重に検討した上で、見直しの範囲及びその影響を最小限とするよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年12月14日

葉山町議会

提出先 神奈川県知事

## 介護職員処遇改善を求める意見書

介護保険制度のスタートから12年が経過した。年々深刻化する人材不足を打開し、住民が安心して地域で暮らすことのできる介護提供体制の充実につなげるため、平成21年に初めて「介護報酬の引上げ」が行われ、さらに、介護従事者の処遇を改善するために「介護職員処遇改善交付金」制度が設けられた。この交付金は、平成24年度の改定で介護報酬に組み込まれ、介護職員処遇改善加算として平成27年3月まで継続されることとなった。

しかし、いまだに介護従事者の離職率は高く、他産業との賃金格差など労働条件の改善も必要であり、介護事業者の経営努力だけでは、地域に必要な介護を支えることが困難な状況にある。引き続き介護に関わる全ての職員の処遇改善は切実な課題である。

深刻な人員不足を打開することを目的とする処遇改善のための制度は、その効果を十分に発揮できることが肝要である。

よって、介護職員の処遇を改善するため、介護保険料への影響も考慮し、抜本的な制度の見直しを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年12月14日

葉山町議会

提出先 衆議院議長 参議院議長  
内閣総理大臣 総務大臣  
財務大臣 厚生労働大臣

## みなさんからの 請願・陳情のゆくえ

- ◎下水道事業全体計画の改善・見直しを求める請願.....採 択
- ◎介護職員処遇改善加算の継続、拡充の国への意見書提出を求める陳情.....趣旨了承
- ◎神奈川県「臨調」意見に対する意見書の提出を求める陳情.....採 択
- ◎社会福祉関係の県単補助制度などの廃止に反対し、継続を求める意見書の提出を求める陳情.....趣旨了承

### ◆◆◆なお継続して審査します◆◆◆

- ◎特別交付税の減額要因となっている地域手当の超過支給を早急に是正することを求める陳情
- ◎社会福祉法人湘南の風の介護給付費 巨額不正受給事件の刑事告発を決議することを求める陳情
- ◎陳情「覚書」第3条の債務債権とは何かを明らかにすること
- ◎安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・医師・看護師等の大幅増員の国への意見書提出を求める陳情

# いっばん 質問

質問者の提出原稿を基に編集しています



菅原俊一

## 全町聞こえる防災行政無線にするべき 町長 先ずは難聴地域から整備

**問** 老朽化した防災行政無線対策を聞く。

練、通常時の避難訓練、誘導訓練、講演会を行う。3月11日は警察と合同で大規模災害時対応訓練等を計画している。今後は有事に備え職員と町民との訓練を恒常的に行う。

**町長** 本日議決され24年度2カ年事業として26年3月完成を目指す。

の計画を聞く。**町長** 中央道路の延伸要望も行う中、松久保交差点の信号機設置は神奈川県警に要望を続ける。年度末町道整備はない。新年度は道路橋補修整備をする。

**問** 計画ではハイキングコースなど山間部は難聴地域だがどうするのか。

**町長** 再整備後も支障ない運用にする。また、25年度1月17日職員の参集訓練 国・県道や町道整備

**問** 25年度予算の行財政改革について、衛生費13億円の削減策は。

**町長** なぜ、経費削減につながる資源ステーションを25年度に先行してやらないのか。

**町長** 委託費用の見直し等で削減を図る。

**問** 堀内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

**町長** 25年度予算の行財政改革について、衛生費13億円の削減策は。

**町長** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

**問** 25年度予算の行財政改革について、衛生費13億円の削減策は。

**町長** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

## 資源ステーションの早期実施を

金崎ひさ

町長 時期は未定



**問** 25年度予算の行財政改革について、衛生費13億円の削減策は。

**町長** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

**町長** 委託費用の見直し等で削減を図る。

**問** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

**町長** 25年度予算の行財政改革について、衛生費13億円の削減策は。

**町長** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

**町長** 委託費用の見直し等で削減を図る。

**問** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

**町長** 25年度予算の行財政改革について、衛生費13億円の削減策は。

**町長** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。

**問** 25年度予算の行財政改革について、衛生費13億円の削減策は。

**町長** 掘内3町内会ごみ戸別収集に向けた町道・県道整備はないのか。



資源ステーション



全方位型スピーカー

では担当部課を超えて横連携の協議を職員自ら行って欲しい。

**問** 市街化調整区域の合併浄化槽設置促進策は。  
**生活環境部長** 補助等の具体的内容の周知をする。

近藤昇一

町長 公設施設の修繕計画を立てるべきでは



現在試行している一色の通達ですべての公立小  
台・牛ヶ谷戸に加え、25 学校の通学路の安全点検  
年2月から、向原・森戸・ が実施された。その結果  
元町たかさご会を加えて と今後の対応は。  
試行し検証することを明 町長 保護者と協力して

問 国交省通達の公営住 宅長寿命化計画に基づき、 標を決めるべきでは。 今年度中に全て安全対策

町営住宅の修繕計画を立 町長 牛ヶ谷戸地区では、 を行う予定。 大幅なごみの減量化が達 成されている。同様の成 者医療費助成制度

町長 公共施設全体の修 繕計画を立てている。そ の一環として考えている。 町長 何割削

問 町営住宅入居者の高 齢化が進んでいる。施設 改良が必要ではないか。 3割はクリ

保健福祉部長 25年度か ら階段の両側手すり整備 の計画を持っている。 町長 戸別収

問 退去時の原状回復の 費用負担区分を明確にし なければならない。 町長 拡大

保健福祉部長 チェック リスト等を作り公平性を 欠かない処置をする。 町長 全町実施を

問 全町でゴミの戸別収 集を実施するにあたり、 町長 文科省

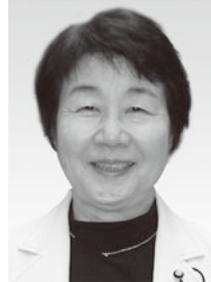
町長 文科省



町営住宅階段手すり

横山すみ子

町長 民間認可保育園26年4月開所に向け公募



入れ済み。計画改訂のス ケジュールを伺う。 町長 4年間で燃やすご み30%削減が目標。25年 2月から実施の戸別収集 地区拡大の成果を見なが 町長 マニフェストの

問 保育園待機児童解消 の方針を伺う。 町長 保育園待機児童が 増加のため、60人定員 の民間認可保育園を12月

町長 保育園待機児童が 増加のため、60人定員 の民間認可保育園を12月 中に公募する。 町長 他自治体の廃炉の

問 認可保育園待機中の、 事例等もしっかり調査し、 認可外保育園利用者に対 する保育料助成制度の創 設を提案する。また、町

内認定保育園等にも目 配りしてほしい。 町長 他自治体

保健福祉部長 他自治体 の一部に認可保育園待機 中の認可外保育園利用者 に対する助成制度がある。 減量目標、

認可保育園入所待機者へ の支援にもなるので、前 向きに調査したい。 町長 早期改訂は議会から申し

問 ごみ処理基本計画の 早期改訂は議会から申し ねべき。

町長 早期改訂は議会から申し ねべき。

町長 早期改訂は議会から申し ねべき。

町長 早期改訂は議会から申し ねべき。

町長 早期改訂は議会から申し ねべき。



葉山保育園の園庭

守屋 亘弘

TPP交渉参加について

町長 現時点ではその考えはない



体とのパートナーシップにとりTPP交渉参加はにより解決するのか、当 是か非か。

町単独で行うのか等の選 町長 TPPが我が町へ 扱肢がある。それぞれ検 の影響を考えた場合、当 討し方向性を示さなければ 然農業や漁業等の従事者

問 町政運営上の諸重要 課題とその優先順位につ 直しも不可能ではないか。ず生じ、食の安全に対す

いて、即ち現時点でどの 町長 現状当町が単独で る町民の不安等々、現在 課題が最重要で早急に解 ごとみ処理体制を構築する の環境のもとで今すぐに 決すべきものと考えてい ことはできないと考えて 参加すべきという考えは いる。ごみ処理に限らず ない。

町長 保育園待機児童対 福祉や教育 策、ごみ処理やし尿処理 関係、さま 方式の確立、災害に備え ざまな分野 でパートナー 老朽化が進む各種公共施 ーシップを 設整備等であり、これら 設けていき の課題は早急に解決ある たい。私自 いは方向性の確立が必要 身の任期中、 で、厳しい財政状況を考 どころかの自 慮しながら財政の健全化 治体としつ に向けても対応してまい かり連携し、 りたい。 諸課題解決 問 例えばごみ処理問題 に向け努め では現行通り民間委託し たい。

問 葉山町



上山口の棚田

長塚 かおる

バス停改善策の進捗状況は

町長 関係機関と調整を進める



問 マニフェストにも書 かれていた「バス停に屋 根やベンチを設置します」 について、現在考えてい る場所はあるのか。

町長 いくつかの候補地 を選定。さまざまな視点 からバス停の環境向上を 議論している。

問 改善費用は、町の予 算を考えているのか。

町長 ケース・バイ・ケ ースだ。

問 衣笠方面の大道バス 停の改善について。

町長 バス会社は、費用 対効果を第一に考えてい るので、町は地道に交渉 を継続したい。



問 京急ストア前のバス 停は、歩道が狭いが、ス

問 地域生活支援事業に ついて。

町長 高齢者・障害者の 方々に自立した生活を送 るよう多様なニーズに 対応した支援策の充実を 推進していく。

問 日常の生活をするた めのサービスについて。

保健福祉部長 自費での 励金制度があり、現在、 9団体ある。

ヘルパー制度があり、買 い物補助や見守りなどの サービスを提供。今後、 町民への周知を図りたい。

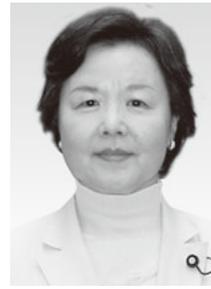
問 障害者の雇用と就労 支援について。

保健福祉部長 「トント ン」では、売店運営、弁 当の配達や情報誌の配布 などの仕事がある。また、 障害者の雇用を受け入れ てくれる事業所に対し奨

鈴木道子

夏期の熱中症対策として、学校にエアコン設置を

町長 可能な限り行う



中学校は普通教室全てにエアコンが設置してある。川久保交差点は右折専用線設置以降、慎重に検討を重ねる。教育環境の整備というよりも健康対策・予防医療の範疇ではないか。差し迫った問題だ。エアコンを設置すべきだ。

問 公共施設の安全対策について何う。特に町営住宅について、居住者の高齢化等を踏まえた安全対策はどうか。

町長 適正な維持管理を

図る上で重要であり安全対策には努めている。

問 特に町営住宅の階段の手すり設置を早急にすべきだ。ある県営住宅に簡易設置の手すりがある。同様のものを早急に設置すべきだがどうか。

町長 優先順位もあるが、前向きに検討する。

問 小・中学校の冷暖房の現状を何う。

教育部長 小学校普通教室60のうち43に扇風機が入っている。17にはない。

副町長 松久 保交差点信号が厳しい面が



校庭で遊ぶ子供たち

町長 市街化区域は公共下水道で、調整区域は合併浄化槽で処理したい。「この接続に未接続世帯の普及促進対策の改善が必要と考えるが、正直アイデアが貧弱している。提言が欲しい。現在の使用料収入は2億2千万円で浄化センターの維持管理費合計が2億6千万円、この差額は約1200軒の接続で賄える様になる。エリアでの接続率が60%。この

田中孝男

下水道への接続促進は「北風政策」から「太陽政策」に転換せよ

町長 スピード感を持って実現できる様にしたい



改善は水環境にとっても町財政にとっても大変重要な。楽になげられる裕がある。接続件数が増える町を経費は殆んど増えない事を考えて今後の事業の取り組みをして「整備ができた。法律もある。資金がなければ銀行で借りなさい。3年以内で繋げなければ面倒見たい」と思いつかりと進めたい。

問 現在までに47億円を投資してきた大事業である。この問題に対して何もしてこなかった現状では、内繋ぎがなければ面倒見たい」と思いつかりと進めたい。

町長 貴重な指摘をされる。貴重な指摘をされる。

町長 市街化区域は公共下水道で、調整区域は合併浄化槽で処理したい。「この接続に未接続世帯の普及促進対策の改善が必要と考えるが、正直アイデアが貧弱している。提言が欲しい。現在の使用料収入は2億2千万円で浄化センターの維持管理費合計が2億6千万円、この差額は約1200軒の接続で賄える様になる。エリアでの接続率が60%。この



浄化センター

中村文彦

町長 マニフェストというのは問題点を挙げただけなのか  
解決手法について明記をしたつもりだ



策について、目下議論・

検討をしている。 問

廃炉をいかに実現す

るか、その計画というの

はいつできるのか。 町長

いつというものは問題点を挙げただけ

答弁できない。 問

例えば、収支比率が、

100%を超えたが、どう解

決するかという手法を町

長はないと言ったが、今

山町の将来像をいかに実

現させるかを掲げたもの

である。マニフェストの

道や、広告

意味について、町政が抱

える問題点を明確にし、

自主的な収

入源を確保

行政の専門知識を持たな

す。 問

具体的な

いはどうい

つたもので

のである。 問

いかに実現するかと

言っているが、市町村設

置型合併浄化槽の問題つ

ができる。 問

いつまでに我々に示

していただけるのか。

町長

今の段階では答え

られない。

町長

マニフェストという

のは問題点を挙げただけ

なのか。

町長

解決手法について

明記をしたつもりだ。

町長

解決手法について



窪田美樹

町長 原発に対する姿勢、態度は  
原発に頼らない社会の構築を望む



料で下水道有利と判断さ

れ断念されたが、経済性

の比較で差は0・02%

な修繕に取り組みたい。

程。完成するまでには数

十年かかる。効率性ほど

の対策にエアコン設置は

う考えるのか。審議委員

はほとんどが調整区域は

合併浄化槽と言っている。

町長

受益者の観点を考

れ替えでも同額位なので

え、合併浄化槽推進にメ

設置に向けて努力する。

町長

調整区域は

2千万円で、エアコン入

り、エアコン入

町長 町長はTPP参加に

反対と答えたが、原発に

対する姿勢、態度は。

町長

私自身、原発ゼロ

へは関心を持って

町長

情報は見定め、原発に頼

らない社会の構築を望む。

町長

県は太陽光発電シス

テム補助金を打ち切ろう

町長

としているが町の対応は

で受けた答申

町長

町の補助額を最大

だ。改めて見

町長

として継続していきたい。

直したい。

町長

町の自然エネルギー

の必要性が

町長

避難所となる葉山

校の建て替え

町長

小、南郷中に太陽光パネ

の必要性が

町長

の設置を考えている。

次々と出てく

町長

市街化調整区域への

る可能性があ

町長

市町村設置型合併浄化槽

も含めた整備

町長

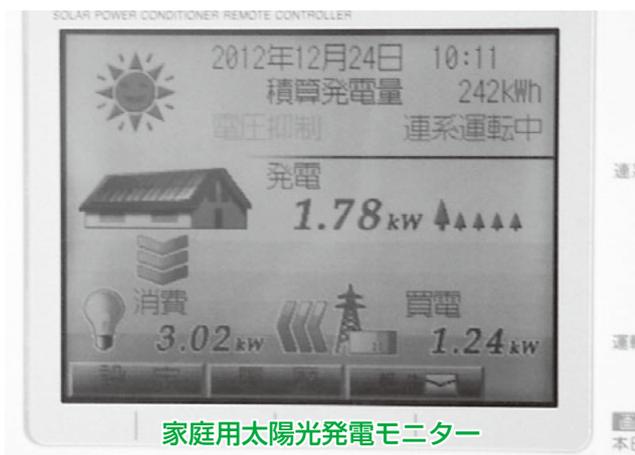
導入が、下水道審議会資

計画は。

町長

教育部長

耐



家庭用太陽光発電モニター

### 荒井直彦

## カラス対策について

## 町長 有効な方策を行っていく



**問** 町のホームページにカラスの対策と相談窓口の記載がなぜないのか。

町長 図って頂きたいが、生活環境部長 どのような対策が効果的か被害の実態調査を行い、検証と研究をさせて頂きたい。

**問** 南郷上ノ山公園の年間維持管理を教育委員会に委ねて行くのか。

町長 他自治体の例に倣い、来年度に、機構改

**問** 今後、代表的な被害の対策方法や相談窓口についてホームページに記載する事を検討していく。

**問** 現在、施設内には6台の飲料販売機があるが、た、現代の時代の流れの新規に施設内に食べ物の自動販売機等を設置して欲しいと要望があるが。

**問** 県に鳥獣保護管理対策事業の追加項目としての補助金対象事業の申請をしては。

**生活環境部長** 環境課にはカラス被害の報告はほとんどなかったたので、補助金を利用する様な状況ではなかった。

**問** 過去を振り返る事なく、目に見える形で県と他の自治体とも連携しながら、町のために調整を

**教育部長** ゴミの増えそうな自動販売機は置かない。

**問** 今後、葉山しおさい公園と南郷上ノ山公園の維持管理を教育委員会に委ねて行くのか。

**町長** 他自治体の例に倣い、来年度に、機構改



## 議員研修会



末延氏はテレビ朝日の政治部記者を経て、2004年テレビ朝日を退社、政治ジャーナリストとして独立、立命館大学・中央大学でも教鞭をとっていらつしやいます。テレビ朝日在職中は、湾岸戦争従軍記者として「ニュースステーション」に数多くのリポートを送り、「サンデープロジェクト」「朝まで生テレビ」「報道ステーション」「やじうまプラス」などに携わっていたとのことです。



## 議会報告会

神奈川県町村議会議員研究会主催の町村議会議員研修会が平成24年11月22日に開催されました。会場は持ち回りで、今回は葉山町福祉文化会館の大ホールで行なわれ、近隣の町村議員が葉山に集合しました。



平成24年12月15日、葉山町福祉文化会館大会議室にて、議会主催の報告会を行いました。第三次葉山町総合計画基本計画を決定した経過についての報告をしました。多くの皆様にご参加いただけるように土曜日の午後を設定いたしました。悪天候等が重なり、残念ながら少人数での開催となりました。しかし、参加された方々から、しっかりとご提言、ご意見を伺うことができました。会議の詳細は、ホームページに掲載の予定です。

# 委員会 レポート

委員長の提出原稿を基に編集しています

## 総務建設

### 葉山町税条例の一部を 改正する条例

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」に基づき、臨時措置として防災施策に要する費用の財源を確保するため、平成26年度から平成35年度までの各年度分の個人町民税について、均等割税率を500円引き上げることとするな

どの改正です。

審査の中で、担当課から「増税額は年間7900万円、10年間で7900万円となる。増税相当額は、平成23年度から平成27年度の事業に充てることの制約があり、防災行政無線の整備の起債償還に充てることが適切と考えている」との説明がありました。

「もともと、防災行政無線の整備には、この増税分を見込んでいない。町民にとっては増税であり、新たな防災施策を明示して提案しなければ、町民に説明できない」との意見があり、町長の考

え方を聞きました。町長からは「今回の増税分は目的税と考えているので、自主防災資機材等の充実や、消防の緊急援助隊の派遣体制が不十分であることから、消防体制の整備に充てたい」との答弁がありました。

委員から「均等割を引き上げると、所得の低い町民ほど負担が重く、している道路構造令と同様の内容であり、町に必要のないものを省くことも、町民の利用にも配慮したものとなっております。自主防災等の経費を上乘せさせるとの担保が必要だ」との意見がありましたが、採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。

低い町民ほど負担が重く、している道路構造令と同様の内容であり、町に必要のないものを省くことも、町民の利用にも配慮したものとなっております。自主防災等の経費を上乘せさせるとの担保が必要だ」との意見がありましたが、採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。

「もともと、防災行政無線の整備には、この増税分を見込んでいない。町民にとっては増税であり、新たな防災施策を明示して提案しなければ、町民に説明できない」との意見があり、町長の考

え方を聞きました。町長からは「今回の増税分は目的税と考えているので、自主防災資機材等の充実や、消防の緊急援助隊の派遣体制が不十分であることから、消防体制の整備に充てたい」との答弁がありました。

委員から「均等割を引き上げると、所得の低い町民ほど負担が重く、している道路構造令と同様の内容であり、町に必要のないものを省くことも、町民の利用にも配慮したものとなっております。自主防災等の経費を上乘せさせるとの担保が必要だ」との意見がありましたが、採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。



神奈川県立葉山公園

委員長 鈴木道子

# 教育民生

## 葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

本条例は、①国民健康

保険料の所得割額の算定方式を「町民税所得割額

×保険料率」から「(総所得金額等―基礎控除額)

×保険料率」に変更する、

②①に伴い、保険料の急激な上昇を最小限にとど

めるため、平成25年度から5年間にわたり激変緩和措置を講じる、③普通徴収の納期に関し、仮算

定を廃止し、6月から3月までの10期分の本算定

のみの方式とするものです。

審査では、「保険料が増加・減少する世帯の双方に対し経過措置を設け、等の一部を改正する法律」

保険料が増加する世帯すべてに急激な影響が出ないよう配慮した。本来より

り減少額が少なくなる世帯には丁寧な説明を実施

する。なお、低所得者や人数の多い世帯などへの

配慮から応能割・応益割

の賦課割合を変更する」との説明がありました。

委員からは「増加する世帯に対する経過措置は、

一般会計からの繰出しで対応すべき」として否決

との意見もありましたが、「応能割・応益割の賦課割合など検討課題はある

が、影響を極力抑える配慮があり、妥当なもの」と判断する」との意見が大

勢を占め、採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。

葉山町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例

この条例も介護保険法の

「介護サービスの基盤強化のための介護保険法

の人員、設備及び運営に関する基準を定める必要があることから、新たに制定するものです。

審査の中で、担当課及び指定地域密着型介護サービスの提供

に際して「サービスの提供に関する記録の保存期間を省令に定める2年から

5年とすること」や「非常災害時における地域との連携において担う役割

を明確にし、その実現に努めなければならないこと」などの6点を設けた

との説明がありました。基本的には、省令の基準と同一内容であり、町独自の基準についても

準と同内容であり、また町独自の基準についても

り、全会一致により可決すべきものと決しました。

の資格に関する基準を定める必要があることから、新たに制定するものです。

審査の中で、「国の基準を明確にし、その実現に努めなければならないこと」などの6点を設けた

との説明がありました。基本的には、省令の基準と同一内容であり、また

町独自の基準についても準と同内容であり、また

地域の実情に配慮しており、全会一致により可決すべきものと決しました。

葉山町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例

この条例も介護保険法の

「介護サービスの基盤強化のための介護保険法

の人員、設備及び運営に関する基準を定める必要があることから、新たに制定するものです。

審査の中で、担当課及び指定地域密着型介護サービスの提供

に際して「サービスの提供に関する記録の保存期間を省令に定める2年から

5年とすること」や「非常災害時における地域との連携において担う役割

を明確にし、その実現に努めなければならないこと」などの6点を設けた

との説明がありました。基本的には、省令の基準と同一内容であり、町独自の基準についても

準と同内容であり、また町独自の基準についても

り、全会一致により可決すべきものと決しました。

5年とすること」や「非常災害時における地域との連携において担う役割

を明確にし、その実現に努めなければならないこと」などの6点を設けた

との説明がありました。基本的には、省令の基準と同一内容であり、また

町独自の基準についても準と同内容であり、また

地域の実情に配慮しており、全会一致により可決すべきものと決しました。

葉山町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例

この条例も介護保険法の

「介護サービスの基盤強化のための介護保険法

の人員、設備及び運営に関する基準を定める必要があることから、新たに制定するものです。

審査の中で、担当課及び指定地域密着型介護サービスの提供

に際して「サービスの提供に関する記録の保存期間を省令に定める2年から

5年とすること」や「非常災害時における地域との連携において担う役割

を明確にし、その実現に努めなければならないこと」などの6点を設けた

との説明がありました。基本的には、省令の基準と同一内容であり、町独自の基準についても

準と同内容であり、また町独自の基準についても

り、全会一致により可決すべきものと決しました。



介護の現場

本条例は前条例同様、基本的には、省令の基準と同一内容であり、町独自の基準についても居室の

定員の基準を除き同一内容のため、全会一致により可決すべきものと決しました。

指定管理者の指定について

葉山町子育て支援センターの指定管理者を、平成30年3月31日まで「特定非営利活動法人 葉山風の子」に継続させようとするものです。

審査の中で、担当課から「葉山町子育て支援センター」条例及び同条例施行規則で規定した基準に基づき慎重に審査を行った結果、事業全般にわた

り良好に運営されていると認められ、施設利用者にも、手付かずの状態であるなど指摘がありました。

総意として「全体計画の修正・見直しを求め、引き続き指定管理者の見直しは早急に取り組むべき課題である」とし、

全会一致により採択すべきものと決しました。

下水道事業全体計画の改善・見直しを求める請願

下水道事業は、5年ごとに見直す計画と整備実態とのずれが生じ、財源不足も顕著となってきた

が、本年4月からの第五次五カ年計画における全体計画は、過去の事業実態及び町の財政課題が反映されているとは言い難く、よって過去の事業実績を多角的に分析し、実態を反映させた下水道事業全体計画の改善・見直しを求めているものです。

審査では、紹介議員から趣旨説明を行い、町長公約との整合性についても、手付かずの状態であるなど指摘がありました。

総意として「全体計画の修正・見直しを求め、引き続き指定管理者の見直しは早急に取り組むべき課題である」とし、

全会一致により採択すべきものと決しました。

引き続き指定管理者の見直しは早急に取り組むべき課題である」とし、

全会一致により採択すべきものと決しました。

**介護職員処遇改善加算書の提出を求める陳情**  
 神奈川県が進める福祉の継続、拡充の国への意見書提出を求める陳情

「介護崩壊」を食い止め、金・負担金の廃止に反対  
 安全・安心の介護を実現し、次の4点について意見書の提出を求めている

1 民間社会福祉施設の運営費補助金及び借入償還金補助金などの廃止は行わないこと。

2 民間保育所運営に関する補助金の廃止は行わないこと。

3 市町村に対する補助金等の廃止・削減は一方的に行わないこと。

4 人材確保の観点から、退職手当共済事業給付費補助金、産休等代替職員制度事業費補助金は廃止しないこと。

審査では、委員の総意として「介護職員処遇改善加算の拡充は利用者負担の増加を招くおそれがあり、すべてには賛同できないが、願意は理解できる」とし、全会一致により趣旨了承し、神奈川県知事に対し、継続を求める意見

社会福祉関係の県単独補助制度などの廃止に反対し、継続を求める意見

きものと決しました。

委員長 待寺真司

牛ヶ谷戸町内会に隣接

### 議会運営

12月15日開催の議会報告会の内容について、再確認を行いました。

議会改革項目①の「議会活性化のため、議員相互の自由討議の形式を整える」の件に関して、各委員間で討議し、今後も検討を続行します。

委員長 守屋亘弘

状況について

各町内会へ、戸別収集、資源ステーションについて

の説明を開始している

委員からは戸別収集についての減量の数値目標等の計画を立て進めることや、戸別収集を開始しない地域への周知も必要との指摘等がありました。

●ごみ問題についての議論の進め方について

「ごみ処理基本計画」に記載の数値等について、調査研究と議論を進めることが決定されました。

委員長 横山すみ子

### 総務建設常任委員会行政視察報告

視察日

10月29日(月)～30日(火)

視察地及び視察目的

1 広島県安芸郡府中町

・防災都市づくり計画

2 広島県尾道市

・フィルム・コミッションの取り組み

視察概要

第1日目 府中町

府中町では、防災都市づくりに向け、次の3つの計画目標とテーマを掲げ施策を展開しています。

①都市基盤施設等の充実(主に行政の役割)

②安全に避難できる体制等の構築(官民等の連携・協働)

③防災意識の高揚(主に住民の役割)

官民協働で進める防災都市づくりとして、住民にわかりやすいかたちで、災害危険度等についての情報を公表・提供し、住民の防災意識、自己責任意識を育てることを目的としています。

町内を58地区に分け、その地区ごとに地震災害時と豪雨災害時の危険度を各項目1から5までに分類し、その情報を提供しています。

これらを活用し、「わが地域の防災マップ」とどまらず「わが家の防災マップ」まで広がること

とが期待されます。また、揺れ易さ危険度の判定には、下水道工事や公共施設建設時の地質調査など既存のデータを活用していることは、厳しい財政状況や行財政改革の観点からも学ぶべき点であり、大いに参考となる視察でした。

調査研究と議論を進めることが決定されました。

委員長 横山すみ子

### ごみ問題特別

所管事務調査

●戸別収集計画等の進捗

向原・森戸・元町たかさご地区の住民の皆様へ

**2013年2月4日からごみの出し方・分け方が変わります。**

↓新しい方式では、戸別収集に出すものと資源ステーションに出すものに分かります。↓

**戸別収集に出すもの**  
 次の3種類の収集日にご自宅の家の前(道路に面した敷地内)に出してください。アパート・集合住宅の方は建物内の指定の場所に出して下さい。

**資源ステーションに出すもの**  
 次の資源物及び理め立てごみは、収集日にお近くの資源ステーションの指定されたカゴに分けて出して下さい。

缶類、ビン類、新聞、雑誌、ペットボトル、白色トレイ、古布、衣類、植木剪定枝、乾電池等の資源物と理め立てごみ(陶器類等)

燃やすごみ 資源物系プラスチック プラスチックごみ

詳細は中をご覧ください。

### 3町内会へのお知らせ

3町内会へのお知らせ



第2日目 尾道市  
尾道で撮影された映画  
は、昭和28年の名作「東  
京物語」をはじめ、40作  
品以上あり、おのみちフ  
イルム・コミッションは、  
名実ともに日本一の「映  
画のまち尾道」を目指し  
ています。映像を通じて、  
まちのイメージアップを  
図るため、尾道市、尾道  
商工会議所及び社団法人  
尾道観光協会の3者で平  
成15年1月15日に設立さ  
れました。

・お蔵出し映画祭は、尾  
道市・尾道商工会議所・  
尾道観光協会・民間企業  
で構成する実行委員会が  
主催となつて、毎年10月  
に開催しています。

地も見学することができ、  
自然を含め、市の全てが  
「映画のまち尾道」の財  
産であると実感しました。

尾道に住むことを誇り  
とする市民、尾道を愛す  
る市民、いわゆる郷土愛  
を育むことがフィルム・  
コミッションの目的であ  
り、育まれた郷土愛が支  
えていると感じました。

本町においても、観光  
と経済の面だけでなく、  
郷土愛の観点からも知名  
度と風光明媚なまちの特  
性を活かしたフィルム・  
コミッションの取組みを  
研究すべきではないでし  
ょうか。すでにその下地  
と素材は揃っています。

大きなまちを盛り上げ、  
元気のある葉山にしたい  
ものです。

委員長 鈴木道子  
ました。

### 教育民生常任委員会行政視察報告

#### 視察日

10月23日(火)～24日(水)

#### 視察地及び視察目的

1 三重県いなべ市

・石榑いしほりの里コミュニティ

2 三重県鈴鹿市

・校庭の芝生化事業

・鈴鹿型コミュニティ・

スクール

#### 視察概要

第1日目 いなべ市

視察した石榑小学校で

は、石榑の里コミュニテ

ィという地域住民や保護

者で構成するボランティア

ア組織が中心となり、コ

ミュニティ・スクール事

業を展開しています。

平成13年から、校舎建

替検討に際し、地域住民・

学校・行政・設計者が参

加したワークショップを

5年間で53回も開催し、

その中で「子どもは地域

の宝として地域の絆で守

り育て学校を支援して行

く」という思いが紡ぎ出

され、この思いが「石榑

の里コミュニティ」の活

動理念となり、様々な取

組みが進められました。

今後は、地域力・家庭

力の低下などの問題や課

題を抱える他地域や団体

への情報発信や交流を目

指しています。

#### 第2日目 鈴鹿市

○校庭の芝生化事業

国こく府ふ小学校グラウンド

の砂が巻き上げられ対応

に苦慮していたところ、

平成22年5月に、鈴鹿中

央ライオンズクラブから

芝生の寄贈を受けました。

その際、施工を行ったN

PO法人スポーツ施設サ

イエンス三重研究所から、

「捲まき芝工法」のモニタ

1校として、芝生の施工

とその後3年間の維持管

理を、無料で行うとの申

し出があり、校庭全体で

実現いたしました。

児童・保護者・教師の

評価は、「走りやすい」、

「砂塵が巻き上がらない」

など概ね良く、教育環境

面で効果はあるが、メン

テナンス費用等課題が多  
いとのことでした。

#### ○鈴鹿型コミュニティ・

スクール事業

鈴鹿市の取組みには、

次の3つの特徴があり、

「鈴鹿型」と呼ばれます。

①国の法令に準拠しつつ、

各学校の実態や地域の特

色などの多様性を大切に

する。

②平成16年度から取り組

んできた「ネットワーク

づくり」を基盤とする。

③義務教育の三原則「機

会均等・無償・一定水準

に基づき全市的な取組み

とする。

また事業実施してから

間もないので、事業の取

組みに対する教職員の意

識向上など課題を多く残

しているとのことでした。

いなべ市では、石榑の

里共育委員会(学校運営

協議会)の主導ではなく、

石榑の里コミュニティが

中心となって活発な事業

展開がされており、これ

は、石榑地区の地域住民

相互の結びつきが深く

「子どもは地域の宝」と

いう共通認識があつたた

めと考えられます。

一方、鈴鹿市では全小

中学校で一斉に取り組み、

学校運営協議会が中心と

なり事業が進められてい

ます。学校運営協議会が

学校と部会(ボランティア

組織)との橋渡しのな

役割を担っていました。

両市の取組みには相違

点はあるが、行政が学校・

地域・保護者等の協働体

制づくりをサポートし、

将来にわたって継続可能

な学校支援システムを構

築しており、今後、当町

の学校と地域のあり方を

考察する上で、大変参考

となる視察でした。

委員長 待寺真司



国府小学校の校庭にて

# 表紙説明

葉山保育園では、紙芝居師さんによるクリスマスのお話、新春の集いで葉山御前太鼓の披露、

詩吟詩舞連盟と伊藤月仙さんによる書道吟披露、消防出初式では、女性防災防火クラブがお汁粉を振る舞ってくれました。葉山町消防団全6分団の車両が出揃い記念撮影を

する兄弟。どんど焼き、大雪の中の成人式など、年末年始には沢山の行事がありました。



雪遊びをする園児

## 議会の最新情報は ホームページに公開しています

<http://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>  
ホームページをリニューアルしました。  
ぜひご覧下さい。

議員の紹介、議会日程、会議録検索、審議議案一覧、意見書・決議、議会交際費、インターネット中継など



東日本大震災より1年10カ月、被災された方が2度目のお正月を迎えられました。復旧・復興は遅々として進まず、復興予算は、被災地とは関係のない事業にもつぎ込まれており、多くの批判に、民主党政権は予算編成に向け被災地を原則とする新基準を定めました。そんな中迎えた衆院選は、戦後最低の投票率は、戦後最低の投票率。12党が乱立し、小選挙区制という選挙制度のなか票の奪い合いとなり、得票率が、小選挙区で全有権者の25%弱、比例区で16%弱、しかし議席数は80%を超え、自民党が第一党となりました。民意を反映すべき選挙で、この結果は正しい民意の表れなのでしょうか。

今年が、平和で笑顔あふれる一年でありますように。

1月17日記 窪田美樹

## 町長行政報告 (1千万円以上5千万円未満の契約)

- ① 葉山処理区 (一色) 枝線築造工事 (その2) 2450万4900円
- ② 葉山処理区一色2号幹線築造工事 2535万7500円
- ③ 葉山処理区 (一色) 枝線築造工事 (その1) 2917万9500円
- ④ 葉山処理区 (一色) 枝線築造工事 (その4) 3183万6千円

平成25年 第1回定例会は  
2月14日(木)  
からの予定です。  
皆様の傍聴をお待ちしています。

議長 畑中由喜子  
議会広報特別委員会

土佐洋子 窪田美樹  
中村文彦 長塚かおる  
金崎ひさ 待寺真司